

名古屋市への要望について（団体名：愛知県腎臓病協議会）

	要望項目	所管局	回答
1	3. 大災害発生時における透析患者の安全確保と環境支援について ①災害マニュアルに透析患者の支援	健康福祉局	名古屋医療圏医療活動計画において、災害時要援護者対策として透析医療の確保について記載しており、透析医療機関情報の収集・提供及び患者受入調整について関係機関と連携しながら、対応することとしております。
2	②通院困難な人の透析施設までの移送（他縣市町村を含む）	健康福祉局	透析医療機関へのアクセスの確保につきましては、まずは透析医療機関の受け入れ状況を避難所に掲出するなど、透析医療機関や交通手段に関する情報提供をしっかりと行ってまいります。また、ご自身で透析医療機関までの交通手段が確保できない方への対応については、課題と認識しており、愛知県透析医会とも連携し、確保の検討を行うこととしております。 また、広域で大災害が発生し、市域だけでは患者の受入が困難となった場合には、県や自衛隊と連携し、被害の少ない地域への避難を行うこととしております。
3	③透析施設への給水・電力の供給	健康福祉局 上下水道局	（健康福祉局） 透析医療機関については、本市地域防災計画において、災害時には給水や電力の復旧を優先的に行うことを定めております。 （上下水道局） 透析医療機関に至る水道管の耐震化は、平成25年度までに完了し、追加された施設についても順次耐震化を進めております。

	要 望 項 目	所 管 局	回 答
4	4. 特別養護老人施設の充実 ・ 名古屋市の介護事業計画について	健康福祉局	<p>本市の独自施策として、24時間看護師配置や医療機関併設などを要件とした医療対応型特別養護老人ホームの整備を進めており、現在、「ひびのファミリア」（熱田区、定員100人、H29年4月開設）及び「愛の里 名古屋東」（守山区、定員100人、平成31年4月開設）の2か所で運営しております。このうち「愛の里 名古屋東」では、透析ベット15床を有する医療機関を併設しています。</p> <p>なお、医療対応型特別養護老人ホームでは、入所者の優先順位の決定において、透析などの医療的ケアが必要な方の配点が一般の特別養護老人ホームと比べて高くなる評価基準を用いております。</p> <p>今後の医療対応型特別養護老人ホームの整備については、旧西区役所跡地（西区押切一丁目）の活用を検討しており、今年度中には整備事業者の公募を実施する予定です。</p>